

笑顔のために

年4回発行

令和3年12月1日発行

議会だより

No.423



多様性の社会へ

西高の制服は、季節も男女も規定しません
(西高の新制服規定)

表紙説明は裏表紙をご覧ください

正副議長就任のご挨拶

議長の任を拝命しました小松快造(こまつ かいぞう)と、副議長の任を拝命しました諏訪部孝敏(すわべ たかとし)です。

所信表明(小松議長)で述べた4項目を軸に議会運営を進めてまいりますので、宜しくお願いたします。

【所信表明4項目】(抜粋)

- ・倫理特別委員会の設置 …議員個々の質の向上を図ります
- ・透明性のある議会運営 …議員の多様性を生かしつつ、公平・中立に徹します
- ・定数削減提案 …多様な声を参考にしつつ議論を開始します
- ・市当局とのさらなる連携…議会は市民の声を市に届ける組織。市当局と細やかな連携を図ります



議長 小松快造



副議長 諏訪部孝敏

正副議長 所信表明



市民の皆様へ深くお詫び申し上げます

このたび、前議長が過去に行われた議長選挙に関し逮捕された事件、及び前議長と同会派であった議員がこの事件に関わり書類送検された事件につきまして、市民の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけし、心よりお詫び申し上げます。

また、5月には元市議会議員が別件で逮捕されており、市民皆様の議会に対する信頼を大きく裏切るとともに、富士宮市の名誉を汚してしまったことに対し、重ねて深くお詫び申し上げます。

市民の皆様を失望させてしまったこれらの不祥事に対し、市議会議員一同真摯に受け止め、議員一人一人が社会的、道義的責任を果たし、誠心誠意、信頼回復に全力を尽くしてまいります所存でございます。

富士宮市議会議員 小松快造
富士宮市議会議員 一同

目 次

01 表紙	10 議会運営委員会／常任委員会
02 新正副議長ごあいさつ／皆様へのお詫び	12 一般質問の目次
03 目次／新議員紹介	13 一般質問（15人）
04 市民アンケート結果	21 新会派紹介
06 9月定例会の流れ	22 2月定例会の予定など
07 9月定例会議決結果	23 表紙の刷新
08 決算審査特別委員会	24 表紙説明／編集後記

～新議員紹介～

10月24日に市議会議員の補欠選挙が行われました。
その結果、5人の議員が新たに市議会議員となりましたので、ご紹介します。

議席番号

氏名

- ①所属政党
- ②所属会派
- ③所属委員会
- ④当選回数
- ⑤年齢(12月1日現在)
- ⑥住所

10番

なかがめ きょうへい
仲亀 恭平



- ①無所属
- ②育成
- ③環境厚生委員会
- ④1回
- ⑤33歳
- ⑥淀川町30番6号

11番

うすい ゆきこ
臼井 由紀子



- ①無所属
- ②富岳会
- ③環境厚生委員会
- ④1回
- ⑤70歳
- ⑥羽鮒1909番地

15番

ふなやま けいこ
船山 恵子



- ①無所属
- ②キセキ
- ③総務文教委員会、
議会だより編集委員会
- ④1回 ⑤67歳
- ⑥黒田244番地の8

16番

さの かずや
佐野 和也



- ①無所属
- ②育成
- ③産業都市委員会
- ④1回
- ⑤48歳
- ⑥小泉1536番地の22

17番

もちづき よしまさ
望月 芳将



- ①自由民主党
- ②会派所属なし
- ③環境厚生委員会、
議会だより編集委員会
- ④4回 ⑤44歳
- ⑥豊町15番7号の103

市民アンケート結果

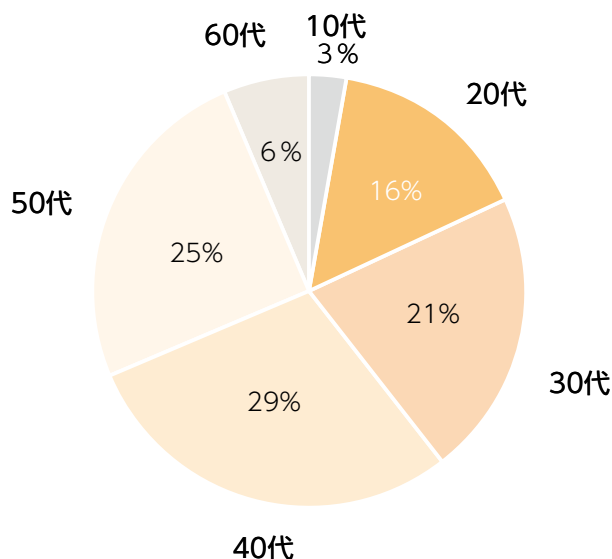
今年の4月から5月中旬にかけて、市内12の企業と富士宮高校会議所に、議会アンケートにご協力いただき、1681人の皆様からご回答をいただきました。

今回、アンケート結果の中から、議会だよりに関する項目を抜粋して掲載いたします。皆様からのご意見を今後の改善につなげていきたいと思っております。

協力企業様など（敬称略、五十音順）

アサヒ飲料(株)、(株)アマダ、(株)関東精工、ジヤトコ(株)、タマチ工業(株)、テルモ(株)、東洋カプセル(株) 芝川工場、トシダ工業(株)芝川工場、ニッピコラーゲン工業(株)、富士カプセル(株)芝川工場、富士宮高校会議所、富士フィルム(株)、森永乳業(株)

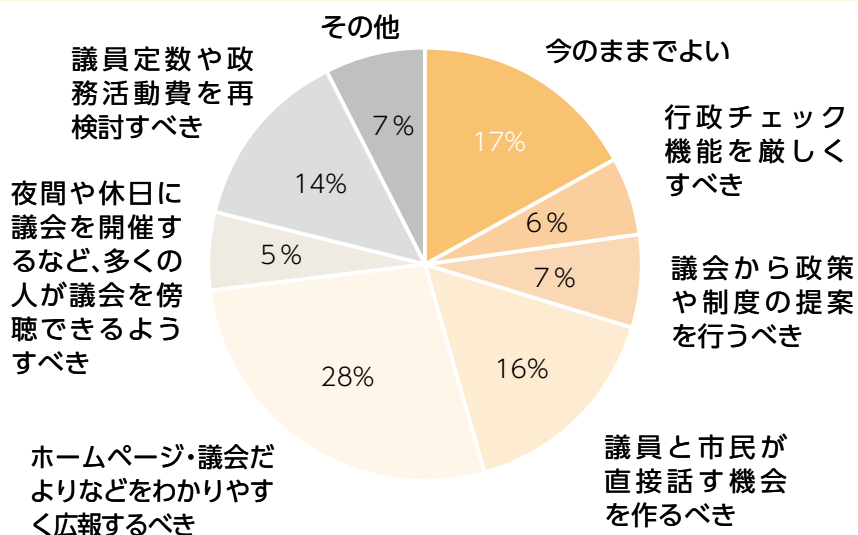
あなたの年代を教えてください



主に協力いただいた企業の従業員さんにお聞きしたため、20代～50代が全体の9割以上でした。



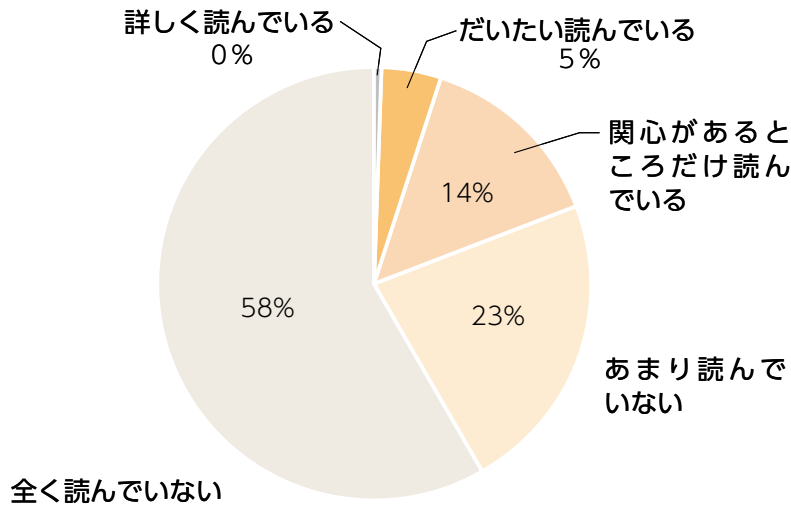
今後議会がもっと取り組むべきことは何だと思えますか？



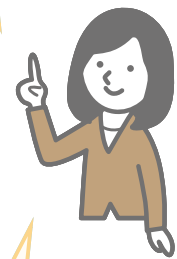
議会に最も求められているのは、ホームページや議会だよりなど、広報をわかりやすくしてほしいことでした。



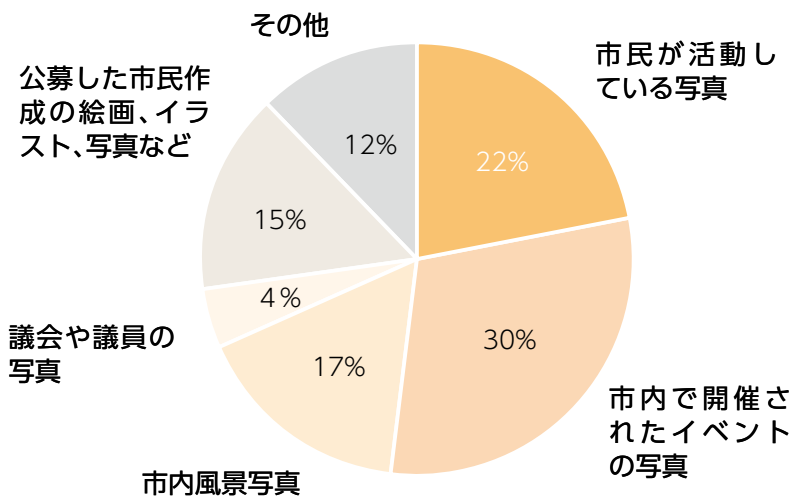
議会だより「笑顔のために」を読んでいますか？



8割以上の方が、議会だよりをほとんど読んでいない(存在も認知されていなかった)ことがわかりました。内容がわかりにくいこと、馴染み(興味)がないことが原因かもしれません。



議会だよりは、どのような表紙であれば手に取りたくなりますか？(複数回答可)



“議会”と聞くと、堅いイメージや、自分とは関係がないと思われる方もいるかもしれません。そのため、まず議会だよりを市民の皆さんの手に取ってもらえるよう、表紙を一新しました(P23、24参照)。内容についても、今後いただいたご意見を元に改善していきたいと思えます。

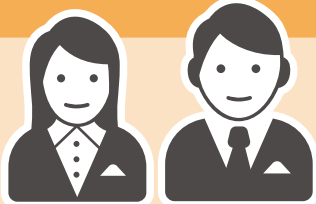
その他、このようなご意見をいただきました

- ・市民の声を聴きにきてほしい。
- ・もっと市議会では何をやっているか、わかりやすく市民に教えてほしい。
- ・リモートなど時代の変革についていける若手や女性議員を増やしてほしい。
- ・議員の日ごろの活動をもっと知りたい。
- ・市民の声をしっかり反映し、すぐに実行するスピード感ある市議会にしてほしい。
- ・議会だよりを頼らず、時代に合わせた発信方法があって良いのではと思う。

※紙面の大きさ上、掲載できなかった項目は、こちらからご確認ください。



9月定例会の流れ



**開会
提案理由説明※1
9/10**

**議案審議
審査付託※2**

9/14

CHECK! P7

9月定例会では議案審議や一般質問に加え、昨年度決算を審査する「決算審査特別委員会」が行われました。



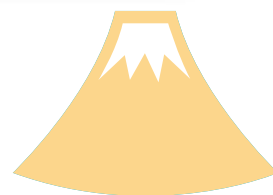
議案(条例の一部を変えることや、令和3年度補正予算など)について審議し議決しました。

付託された案件について、常任委員会では詳しく調査検討をしました。それ以外にも常任委員会は、所管事務調査※3を行うこともできます。

**常任委員会
開催**

9/15~17

CHECK! P10,11



新たに議長と副議長の選挙を行いました。

**正副議長
選挙**

9/21

CHECK! P2

決算審査特別委員会とは、昨年度(令和2年度)の市決算内容を審査するための委員会です。過去のことを審査するため、既に支出済みのものや契約等は取り消すことはできませんが、不適切なものや非効率なものがあれば、市への質疑を通して明らかにし、今後の改善につなげていくことを目的としています。

**決算審査
特別委員会**

9/29,30

CHECK! P8,9

一般質問とは、議案とは別に、議員が市の事業全般について執行状況や将来の考え方などを問い、適切に進んでいるかをチェックするものです。また、議員は活発に市に対し提言を行います。



常任委員会に付託された案件を含め、その他の議案について、審議し議決しました。

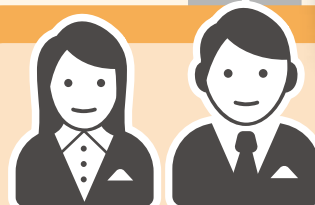
一般質問

10/7,8

CHECK! P12~20

用語解説

- ※1 市が市議会に対して、提出議案の説明を行うことです。
- ※2 一部の議案については、より詳しく審査を行うため、所管の常任委員会に審議を託します。この託す行為を“付託”といいます。
- ※3 所管する事務について任意に調査することを、“所管事務調査”といいます。富士宮市議会には、所管する事務に応じて3つの常任委員会(総務文教、環境厚生、産業都市)が組織されています。



閉会、議案審議

10/12

CHECK! P7

議案番号	件名	議決結果
報第13号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告について	報告済
報第14号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告について	//
報第15号	富士宮市土地開発公社の令和2年度事業決算の報告について	//
報第16号	公益財団法人富士宮市振興公社の令和2年度事業決算の報告について	//
報第17号	令和2年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	//
報第18号	和解の専決処分報告について	//
認第1号	令和2年度富士宮市歳入歳出決算認定について	認定
認第2号	令和2年度富士宮市水道事業決算認定について	//
認第3号	令和2年度富士宮市下水道事業決算認定について	//
認第4号	令和2年度富士宮市病院事業決算認定について	//
議第46号	令和2年度富士宮市下水道事業剰余金の処分について	原案可決 全会一致
議第47号	富士宮市個人情報保護条例及び富士宮市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	//
議第48号	富士宮市宮万野住宅建設工事D棟工区（建築工事）請負契約の締結について	//
議第49号	市道路線の廃止について	//
議第50号	市道路線の認定について	//
議第51号	令和3年度富士宮市一般会計補正予算（第4号）	//
議第52号	令和3年度富士宮市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	//
議第53号	令和3年度富士宮市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
議第54号	令和3年度富士宮市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	//
議第55号	令和3年度富士宮市水道事業会計補正予算（第1号）	//
議第56号	令和3年度富士宮市下水道事業会計補正予算（第1号）	//
議第57号	令和3年度富士宮市一般会計補正予算（第5号）	//
諮第4号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同全会一致
議選第7号	岳南排水路管理組合議会議員の選挙について	決定
議決第8号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	採択
議選第8号	議会運営委員の選任について	決定
議選第9号	富士宮市議会議長の選挙について	//
議選第10号	富士宮市議会副議長の選挙について	//
陳情第2号	大型商業施設内への投票所設置を要請する陳情書	趣旨採択
議選第11号	共立蒲原総合病院組合議会議員の選挙について	決定

※報＝市からの報告、認＝決算の認定、議＝条例・予算・契約などの議案、諮＝人事案件のうち人権擁護委員候補者、議選＝議会で行う選挙や人事案件、陳情＝議会への要望の略。

※議案番号は、令和3年2月定例会からの通し番号。

※詳しくは市議会事務局（電話 22 - 1191）までお問い合わせください。

陳情第2号の解説文

議決内容

総務文教委員会における議論の内容も踏まえ、本会議において「趣旨採択」と議決しました。

総務文教委員会の結論

この件について審査を付託された、総務文教委員会の考えは以下のとおりです。

投票所の設置には、相手方（商業施設）への配慮などが必要であり、市当局のみの考えで実現できるものではないことから、設置場所を当該大型商業施設に限定した本陳情に賛成することはできない。

しかし、陳情の願意のうち、投票率向上につながる場所での期日前投票所の設置を求めるという点においては賛成であることから、本陳情については趣旨採択とする。



決算の詳細 ※万円未満の端数は調整して掲載しています。

	歳入	歳出	歳入－歳出
一般会計	636億3388万円	614億9358万円	21億4030万円
特別会計	279億6491万円	272億3320万円	7億3171万円
合計	915億9879万円	887億2678万円	28億7201万円



令和2年度決算内容の詳細が確認できます

		公営事業会計		
	区分	収入	支出	収入－支出
水道事業	* ¹ 収益的収支	20億3927万円	17億2368万円	3億1559万円
	* ² 資本的収支	3億2960万円	10億5690万円	▲7億2730万円
下水道事業	区分	収入	支出	収入－支出
	* ¹ 収益的収支	22億5945万円	19億5344万円	3億601万円
	* ² 資本的収支	4億6661万円	11億4278万円	▲6億7617万円
病院事業	区分	収入	支出	収入－支出
	* ¹ 収益的収支	101億2485万円	103億3788万円	▲2億1303万円
	* ² 資本的収支	3億7666万円	4億4564万円	▲6898万円

※1 収益的収支…事業活動に伴って生じる収入と支出

※2 資本的収支…機器などの資産の購入・売却による収入と支出



決算審査特別委員長の視点！



▲渡辺佳正 決算審査特別委員長

渡辺佳正 決算審査特別委員長のコメント

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対応に特化した限定的な事業もあり、特別な決算内容となりました。

市独自のPCR検査、事業者支援、プレミアム付き商品券、市立病院のコロナ病床新設などに市の財政調整基金を取り崩しての対応を行いましたが、最終的に国からの交付金などで令和2年度末の財政調整基金残高は令和元年度末を約2億5千万円上回りました。

今後の感染症第6波に備えるとともに、コロナ禍で見直された事業の今後のあり方や、コロナ後の感染症対策、医療、介護、福祉施策及び地域経済対策へのより積極的な財政出動への要望などについて、活発な議論が交わされた委員会でした。

市の令和2年度の決算内容を質す！

決算審査特別委員会では、令和2年度の決算内容（市が事業を行った成果）について、委員（議員）が市当局を質しました。

その中から、市民生活に近いものを抜粋し、質疑応答内容を掲載します。

くらし ～上水道～



Q 令和2年度は水道事業収支で、2億5千万円程度黒字があります。収支がどの程度になったら水道料金の値上げの検討がされますか？

A 利益は、老朽管の布設替えや配水池の耐震化などに使っています。水道ビジョンの財政シミュレーションでは、令和10年度頃に純利益が赤字化する見通しです。赤字が見込まれた段階で、水道料金の値上げを検討します。

環境 ～ごみ減量～



Q 清掃センターに搬入される、可燃ごみの削減目標を大幅に上回りましたが、この要因は何ですか？

A ごみダイエットプロジェクトの浸透と、コロナ禍での事業活動停滞による事業系ごみの減量が要因です。

Q ごみの減量に成功しているのに、収集運搬委託料が増えている原因は何ですか？

A 事業系ごみは減っていますが、家庭ごみはあまり減っていません。そのため、家庭ごみを収集運搬する費用は減りませんでした。

教育 ～タブレット～



Q ハード面（通信環境）とソフト面（オンライン授業）の課題は何ですか？

A ハード面は、一斉にタブレットを使用できる通信環境を確保できていない点です。ソフト面は、特に小学生低学年について、操作に不慣れで保護者さんの協力が必要であった点です。

防災 ～可搬式ポンプ～



Q 可搬式ポンプは、故障しやすく、移動させるのにも困難で、いざという時の使用が見込めません。例えば、消火器を無償で配布する等、予算をより有効に使えないでしょうか？

A 可搬式ポンプは、消防車が来るまでの消火などに役立ちます。消火器は各家庭で用意していただければと思います。

観光 ～E-BIKE～



Q 今後の改善点はありますか？

A 短時間利用の新設、コースマップの充実、施設毎の台数調整を行っていきたいと思います。また、故障した際の修理は、観光協会にお願いしています。

Q E-BIKE事業は、現時点においては実証実験でしょうか？

A 名目は実証実験ですが、富士宮市に合っている事業なので、このまま続けていきたいと思います。今後、委託先の観光協会などと検討していきたいと思います。

議会運営委員会

【若林 志津子 委員長 コメント】

9月議会は、前議長逮捕という大変な状況の中での開会となりました。この間、副議長（現議長）による議長代行、議長・副議長の選挙、議会運営委員会副委員長の選出、市民からの信頼回復に向けた取組の検討など、通常より多くの議会運営委員会を開催してまいりました。

議会事務局も市民の皆様からのご意見やマスコミ対応など多忙な状況の中での業務が続きましたが、最終日には従来の日常が戻ってきました。

今後は議長が提案した政治倫理条例制定特別委員会の中で、（仮称）政治倫理条例の検討を行います。

また、議員補欠選挙によって新たな会派構成となったため、新たに議会改革提案を提出いただき、検討してまいります。

常に議会運営委員会において全員が発言できるよう議会運営に心がけ「議論の府」として市議会の、さらなる活性化を目指して取り組んでまいります。



総務文教委員会

政策課題

所管事務調査

●公立中学校制服選択制の導入について

●富士宮市内の中学校における制服の現状について

【齋藤 和文 委員長コメント】

政策課題である「公立中学校制服選択制の導入について」と、所管事務調査で「富士宮市内の中学校における制服の現状について」を行いました。

その中で教育委員会との間で、以下のような質疑応答がありました。

Q：制服の選択制の現状は？

A：市内公立中学校 8校で女子用スラックスの導入について検討が始まった。

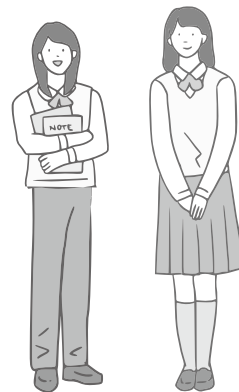
Q：制服の決定については？

A：校長の判断に委ねられるが、選定や見直しは保護者等の学校関係者からの意見を聞いた上で決めていくことが望ましい。

Q：対面や非対面での制服に関する相談体制は？

A：普段から接している担任や養護教諭などが、相談しやすい信頼されている者になっているのが現状である。

等がありました。この政策課題を通して、防寒や動きやすさを求める制服の選択、ジェンダーレスへの配慮のための制服の選択などを、悩みのある中学生に対し叶えていけるのか、寄り添っていけるかを学び模索していこうと考えています。



環境厚生委員会

政策課題

所管事務調査

- ごみ処理に係る富士宮市一般廃棄物処理基本計画について
- 富士宮市立病院の事業報告について

【渡辺 佳正 委員長コメント】

環境厚生委員会の政策課題としては、市が令和3年度策定するごみ処理基本計画について提言することになりました。ごみ問題は、地球温暖化とも関係する今日の重要な課題です。

当委員会の政策提言案として、「静岡県海洋プラスチックごみ防止 6R 県民運動との連携」、「プラスチックごみと生ごみの資源化」、「自然災害時と感染症蔓延時のごみ収集運搬体制の整備」、「清掃センターと焼却灰最終処分場の使用可能期間の見通しを示すこと」、「ごみの分別徹底や不法投棄防止を呼びかける啓発活動の取組」などをまとめ、11月議会での提出に向けて最終の詰めを行っています。

また、所管事務調査では、市立病院の事業報告を受けて、コロナ禍でも医師確保の努力による循環器内科、外科、麻酔科医の増員で診療体制整備が進んでいること、及びワクチン接種への協力と新型コロナウイルス感染症患者に対する医療従事者皆さんの献身的なご尽力に対して、改めて心より感謝を申し上げます。



産業都市委員会

政策課題

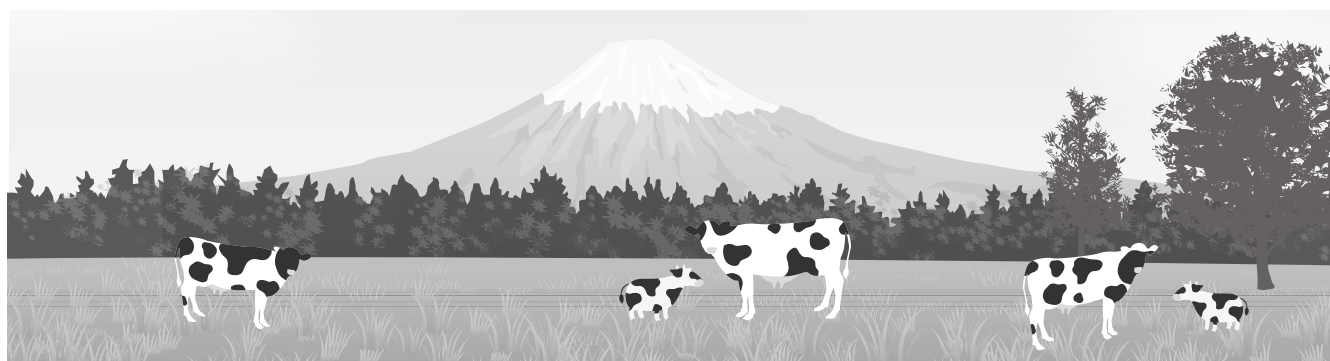
- ふじのみやの一次産業イノベーションについて

【佐野 孜 委員長コメント】

政策課題の「ふじのみやの一次産業イノベーションについて」の取組として、8月に勉強会を開催し、畜産業の現状を視察し意見交換会を行いました。その後、畜産業を今後活性化させていくためには、何が課題となるのかを話し合いました。

その結果、ふん尿処理が大きな課題となっており重要であると考え、具体的な項目は「畜産ふん尿処理のイノベーション」と決定しました。

今後は、「ふん尿処理」についての実態を把握し、経費・販売ルートの問題、また、たい肥以外に利用できるものや、今までと視点を変えた方向性、既成概念にとらわれない新しい利用方法について、所管事務調査で調査・研究を行っていきます。



9月定例会の一般質問

15人の議員が、市の行財政全般についての執行状況や将来への考え方等を問い、適切に進んでいるかをチェックしました。また多くの議員は、市に対して施策の提言も行いました。



Topics

項目別の質問内容

議員はこんなことを質問しています！

新型コロナウイルス対応(ワクチンを含む)

- ・ワクチン接種の進捗と今後の改善策 → P 14
- ・コロナ禍における女性、子どもの貧困対策 → P 14
- ・第6波へ向けた取組 → P 17
- ・市民が何度でもPCR検査と抗原検査を受けられる体制整備 → P 17

議会だより紙面の大きさ上、掲載しきれなかった一般質問発言項目

- ・自宅療養者への対応
- ・緊急事態宣言に伴う要請と協力金
- ・第6波への備え



災害関係(違法盛土問題を含む)

- ・土砂災害被害と今後の対策 → P 15
- ・市の災害対策 → P 16
- ・豪雨災害と北部地区 → P 16
- ・違法盛土への対応 → P 18
- ・違法盛土の現状 → P 18

産業関係

- ・市活性化のために、中小企業、飲食店及び旅館等についての考え → P 14
- ・北部地域の環境保全、朝霧畜産業及び農林水産業を軸にした産業発展 → P 20

学校教育関係

- ・性教育の取組 → P 14
- ・通学路等の交通安全 → P 18
- ・GIGAスクール構想 → P 18
- ・制服選択制 → P 20

その他

- ・行政サービスにおける書類の控え、通話等の録音 → P 13
- ・ローラースポーツ → P 15
- ・地域福祉計画策定に関する農福連携計画の提案 → P 16
- ・議会に対する市長の発言 → P 17
- ・農地改良に伴う土砂埋立て → P 19
- ・富士川でのアクリルアミドモノマー(AAM)の検出 → P 19
- ・市立病院について → P 19





※一般質問の内容は議員自身が9月定例会議事録に基づき記述しています。
令和3年9月定例会を選択すると視聴できます。

議員所属の会派名は、9月定例会時の会派名を掲載しています。

9月定例会のコロナ対応

9月定例会では新型コロナウイルス感染症対策として以下の取組を行いました。

・一般質問の時間を、通常の60分から30分に短縮

→9月定例会以前から、間隔を空けた座席配置や必要最小人数での開催を行ってききましたが、これに加え、9月定例会では一般質問の時間を半分の30分間とし、一層の感染防止対策に努めました。

・議場での傍聴中止

→傍聴席については、これまでも1席間隔を空けての対応を行ってききましたが、9月定例会では、感染リスクの高まりが懸念されたため、傍聴を中止しました。

市民の皆様にはご不便をお掛けいたしました。今回は、この機会にインターネット議会中継（議会のライブ中継）のご利用をお勧めいたしました。インターネット議会中継もぜひご利用ください。



11月定例会における、議会のコロナ対応は11月19日に開催される議会運営委員会で決定します。



もちづき のりお
望月 則男
(富岳会)

行政サービスの書類控え、通話の録音について

問 社会で生きていく者にとって、ルールは守らなければいけない。これは最低限のことだと思う。何かをする際、行き違い、思い違い、様々なことは起こり得る。それが市役所の窓口でも同様のケースがあると思う。その際に謝れる状況、そういった中で人間関係をしっかりつくっていくということは大切だと。自分が幾ら正しいと思っていても、ルールを逸脱した中で正しさを主張しても、そういう発想が争いや戦争を生み出す原因になると、ここ数か月で痛感した次第。ルールがない中では戦争や争いはなくなると思う。それを唯一なくすることができる手段が、教育であり、政治であると思う。そこで、窓口や通話の言い間違いや担当者間の認識

の相違などによる苦情はあるのか伺う。

部長 御意見や苦情は担当部署に直接寄せられることが多く、全庁的な苦情の内容や原因、件数については把握できていない。

問 対応態度などに対しては人事課で一括対応しているが、それ以外は各部署でということだが、各課、部だけではなく横断した形でデータベース化していく考えはないか伺う。

部長 職員の接し方などでお叱りを受ける場面もある。それは全庁的な対応となるので、人事課でデータベース化、つまり記録として残し、研修や通知で周知し、統一化を図っている。

意見 職員からすると、自分のところがうまくいってればいいやという意識になりがちだが、全ての職員がデータを全庁的に見て、別の角度からの意見がすごく大切な場面というのが出てくるのかと思う。違った角度から見ると、上からの指示で考えさせるということではない、ボトムアップ的な職員個々のモチベーションが上がる発想を持てるのではないかと思う。



わかばやし しづこ
若林 志津子
(日本共産党議員団)

コロナ禍での女性や子どもへの貧困対策

問 生理の貧困をなくすために、生理用ナプキンの配布場所の拡大を。現在、社会福祉協議会で配布しているが、市役所でも配布し、受け取る人が受け取りやすい取組が必要と考える。

部長 生理用品配布の問い合わせは、市と社会福祉協議会にいまのところない。女性が健全な社会生活を送るために、生理用品は必要不可欠なもの。生理の貧困は、生活困窮に対する支援、女性への支援として市が取り組む必要がある。市役所内での配布について検討していく。

問 学校現場で児童生徒が受け取りやすい方法や、そのための改善は。

教育長 生理用ナプキンは、各学校の保健室で管理している。養護教諭が女子児童生徒の生活必需品の不足状態を確認しやすい環境であり、

現段階では、この方法が一番自然に受け取る事ができるやり方である。今後も学校には、養護教諭を中心に児童生徒の家庭状況を注意深く把握し、受け取りやすい環境を整えていくようにお願いしていく。

要望 学校トイレの手洗い場や個室に置いて、誰でも気軽に使用できるようにして欲しい。

小中学校での性教育の取組の考え方

問 性教育はプライベートゾーンや性暴力への対処だけではなく「からだは人権そのもの」との考え方で取り組むべきと考える。

教育長 各学校では、取り扱う内容や単元、発達段階や実態に応じて、単に性に関する知識を得るだけでなく、性に関して気持ちをコントロールしたり、相手も自分も大切にし、自分らしく生きることを ×
考えたりすることで、人権教育を意識した指導に取り組んでいる。



ほそがわ さとる
細沢 覚
(育成)

市内コロナウイルスワクチン接種進捗と改善策について

問 12歳から15歳まで及び高校3年生の進捗状況と、同伴接種はできないか。

部長 中学生の集団接種は、夏休み中の7月、8月に1回目を4日間、2回目を8月中に2日間と9月の連休に2日間実施。対象者約3700人に対し、1回目2107人、2回目2071人が接種している。高校3年生については、8月に1回目を3日間、2回目を9月に3日間集団接種の会場で実施し、対象者約1300人に対して、1回目1041人、2回目998人が接種している。同伴者も一緒に接種すれば効率という考えは理解できるが、緊急時への対応や帰宅後に副反応が起こった場合、保護者も同様に副反応を起こす可能性もあり、安全面を考慮す

ると同時接種は好ましくないと考えている。

問 今後交差接種または、接種後8か月を過ぎた市民の接種の考えについて。

部長 国が示す基準に従って実施していく。追加接種については、早ければ令和4年1月以降にも追加接種が始まることから、それに向けて体制を整えていく。

今後、富士宮市を活性化させる考えについて

問 市内の中小企業、飲食店及び旅館等の現状について。

部長 第5波の猛威を受け、まん延防止等重点措置の対象地区に指定、緊急事態宣言が発出される事態となり、休業や県境をまたぐ不要不急の外出や移動自粛の要請により非常に厳しい状況である。市では補正予算可決後、市内宿泊事業を支援するため、感染対策をしている宿泊事業者に対し最大30万円の給付金を支給する。





※一般質問の内容は議員自身が9月定例会議事録に基づき記述しています。
令和3年9月定例会を選択すると視聴できます。

議員所属の会派名は、9月定例会時の会派名を掲載しています。

一般質問



うえまつ けんいち
植松 健一
(至誠)

ローラースポーツについて

問 東京オリンピック後、スケートボードを愛好する若者が増えてきているが、社会的な面、教育的な面からどのように考えるか。

部長 オリンピックでの日本代表選手の活躍をきっかけにスケートボードの愛好者が増えると同時に、オリンピックを見て憧れを抱き、幼少期からスポーツ競技としてスケートボードの練習に取り組む子どもたちが増えることが期待される。市内で活動を行っている団体に、青少年の健全育成と競技力向上を目的としたスポーツ団体として活動していただけるよう働きかけていきたい。

問 市民スポーツの一競技として、またアクティビティとしてローラーパークまたはローラースポーツエリアを整備してはどうか。

部長 現在市内にはスケートボードなどローラースポーツができるスポーツ施設はない。今後ニーズや社会情勢などを十分に把握し、関係団体と話し合いを行いながら、スケートボードなどのローラースポーツを通しての青少年の育成、及び競技の普及などに当たった課題、さらにローラーパーク整備の可能性について研究していきたいと考えている。

市長 若者のこうしたスポーツに対して理解を示していくことは大事なことだと思うし、何とか造ってあげたいという思いはあるが、ただ一時的なことではなく長く続くようなスポーツであってほしい。それには協会がしっかりとして後継者の育成やマナーを守ることをやっていく必要があると思っている。

部長 ローラースポーツエリアの整備については都市公園の機能や特徴を踏まえた上で、新設を計画中の山本高原地区の都市公園や、既存の外神東公園に様々な活動も出来る多目的な広場としての整備を検討中である。



さいとう かずふみ
齋藤 和文
(公明会)

今夏の土砂災害被害状況と今後の対策について

問 富士宮市内の豪雨被害状況について。

部長 7・8月の被害状況は、粟倉・北山等での道路や林道への土砂流出等の報告あり。農林水産業に従事する農家からの被害報告は受けていないが、土砂が堆積する現象などが見受けられた。また林道施設においては、土砂堆積・アスファルト舗装の損壊などが確認されている。

問 土砂災害の根本原因となり得る開発行為とは。

部長 原因は、基準値以上の高さの盛土や、その盛土に対して小段や擁壁の未施工、湧水や雨水対策としての水処理の未施工が挙げられる。

問 違法な残土ビジネスとは何か。

部長 通常は許可を受けた処分場に適正な処分

費を支払うが、違法性のある残土ビジネスは、許可地以外に山林等の土地を探し不適切に土砂を投棄し処分しているのが現状である。さらに後継者不足等により管理レベルが低下している土地に対し、土地所有者は土地活用による利益が発生、業者は安価で残土処分が可能となることから、お互いが得になりビジネスが成立する。

問 急斜面にある危険な盛土の把握と行政の対応について。

部長 急斜面に行っている盛土は1件あるが下流には住宅地はなく直ちに土砂災害を引き起こす危険性は少ないが引き続き点検は行っていく。

問 違法な盛土を厳しく規制する法律の整備についての動きと必要性について。

部長 現在建設残土の投棄について規制する法律はない。熱海の土砂災害を受けて国交省や関係省庁と合同で全国的な実態調査を行い、法整備に向け準備に取り掛かっている。首都圏の建設残土を富士山麓に持ち込まれることから統一した規制が必要と考えている。



つじむら たける
辻村 岳瑠
(育成)

地域福祉計画策定に関する農福連携計画

問 社会福祉法の改正に伴い、福祉以外の分野との連携を地域福祉計画に盛り込むに当たり、農業との連携を提案する。

部長 農福連携はこれまで支援の受け手であった人が支え手に回れるような、社会参加や就労の場という意味で大変意義のある活動であると認識している。特に、ひきこもりの方に代表されるような制度のはざままで課題を抱えている人たちにとって、社会参加支援の一助になるのではないかと期待している。今後実施予定の重層的支援体制整備事業と合わせ、地域共生社会の実現に向けて取組を進めていく。

問 農福連携のゴールの形の一つに、ふるさと納税の思いやり型返礼品として、できたものをサイトに掲載することはいかがか。



さの かずひこ
佐野 和彦
(富岳会)

豪雨災害と北部地区

問 今回の大雨で水の流れる道が変わったと思うが、国や県と連携し対策がとれないか。

部長 今夏の降雨被害で林道への土砂流入、道路舗装の損壊、道路擁壁の倒壊による交通への影響が生じ、富士山麓の3路線、特に富士山麓線において、8月の豪雨で2度目の被害を受け全面通行止めをしている。議員指摘のとおり、林道は現在も復旧待ちで、県を通じて農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置で事業に取り組んでいる。国との連携は静岡森林管理署と情報を共有し、今後、被害軽減の方策や治山施設の要望などに取り組んでいく。

問 畑に流入した土砂の量が多いため、個人では撤去できないが、救済措置を考えられないか。

部長 市としては、自らの土地は自らの手で守

部長 富士宮市は、県内で初めて、大手ふるさと納税ポータルサイト「きふと、」にすでに参加しており、富士宮にんじんジュースを出している。今後の農福連携も含め、製品を全国に発信していきたいと、企画部でも応援していきたいと思っている。

熱海市伊豆山地区での災害ボランティアの経験から、市の防災対策に関して

問 災害発生後に郷土から離れ、家族そのものが離れ離れになる離散状態は、被災者にとって二次災害の状況と考える。市の離散防止対策に関して伺う。

部長 災害ボランティアセンターの役割に、生活ニーズの把握がある。この活動により把握された被災者に必要な支援、生活ニーズに対応することにより、被災しても住み慣れた地域から離れることなく生活が継続できることが期待され、ひいては離散防止対策に繋がると考える。

ることを前提に、今後豪雨による災害が発生する可能性を想定し、国・県と連携しつつ災害の様態に応じて、市で対応できる事は、敏速かつ的確に対処していく。

市長 北部地域は、これからもずっと土砂災害と戦っていかなければならないという覚悟をして頑張っていたきたい。市も住民の命を守るために一生懸命頑張っていきたいと思っている。

意見 過去の台風で田に土砂が流れ込んだ時に撤去したことがあることを踏まえ、状況を見ながら救済措置をとっていただきたい。

問 避難場所を、公民館や交流センターにできないか。

部長 災害により一時的に避難生活をするための指定避難場所、災害により避難が必要な時に避難する指定緊急避難場所の2種類がある。今回のような場合には、指定緊急避難場所に避難することになるが、避難施設の変更には自治会、施設管理者、地区担当者と協議し、検討し決定または変更しており過去にも一部変更している。



※一般質問の内容は議員自身が9月定例会議事録に基づき記述しています。
令和3年9月定例会を選択すると視聴できます。

議員所属の会派名は、9月定例会時の会派名を掲載しています。

一般質問



わたなべ よしまさ
渡辺 佳正
(日本共産党議員団)

第6波への備えと今後の感染症対策として、PCR・抗原検査の充実と陽性者の生活支援を

問 ①無症状者のPCR検査を3万円の立替えなしで受けられるようにならないか。②検査数を増やして検査料金を抑えるために、1回で数人分を検査できるプール方式のPCR検査を導入できないか。③簡易的なPCR、抗原検査キットを全世帯配布または公的機関で無料配布できないか。④陽性者に対する市独自の経済的支援ができないか。

部長 ①②現在の検査体制で必要な検査は実施できているので、3万円の立替え方式を継続し、検体プール方式の導入は必要ない。③国は検査キットに公費投入しないので、本市でも公的負担の予定はない。④自宅療養者には希望により市が食料品等の配布を行い、濃厚接触が判

明した際のクラスター対策や検査に関する者には定期的な安否の確認を行うが、直接的な経済的支援はしない。

意見 感染症対策として必須の検査には、保険が効く体制を求めていく必要がある。安心の日常生活を送るのに、検査キットは必要と考える。

議会に関する市長発言は不適切ではないか

問 議会について、「パンク」「整備工場入り」などと言ったり、「定数削減」に踏み込む発言は不適切ではないか。

市長 現職議員の度重なる逮捕、辞職を受けて、悔しい思い、胸の内を率直に表現した。5人欠員で議会の機能を果たしているのだから定数削減しても立派に運営されていくのではないかと。

問 今、市議会が一丸となって信頼回復に取り組んでいる中、議会を機能していないかのように言うのは不適切。欠員5人の前議員の地域の多くの有権者の声が市政に届いていない。議会の非常事態時の発言として不適切。謝罪と撤回を求める。

市長 謝罪も撤回も必要ないと心得ている。



すずき ひろし
鈴木 弘
(至誠)

コロナ対策～第6波に向けた取組～

問 保健所と市の連携状況を伺う。

部長 市として今後保健所と連携し、市独自の取組として自宅療養者及び濃厚接触者へ食料品などの配布及び濃厚接触者の健康観察を実施することにした。具体的には保健所が把握した食料品などの配布を希望する自宅療養者及び濃厚接触者のうち、外出が制限され生活物資の確保が困難な方に対して保健所が市の担当窓口の連絡先を案内し、市が連絡を受け食料品などの物資の配布をする。また、保健所による健康観察が予定されていない濃厚接触者については、市が看護師を配置し、感染の疑いがなくなるまで継続的に健康観察を実施するとともに、福祉事業所、教育施設、企業及び家族などから陽性者相談を受け、調査をした上で濃厚接触者に該当

しそうな方がいた場合は、市から保健所に連絡し、指示を仰ぐ体制も整え、保健所との連携強化を図ったところ。

問 市が自宅療養者の名簿をもらってコンタクトを取るということではないのか。

部長 感染者情報もしくは濃厚接触者の一覧表を市が手に入れるということではなく、本人の希望により本人から連絡を頂いて市で対応するということになる。





ふかさわ
深澤
(令和)
りゅうすけ
竜介

違法盛土について

問 現在確認できている盛土条例違反の14か所について。何がきっかけで、条例違反と確認したのか。

部長 市民等の通報により職員が現地へ赴き、現地確認を行い、確認した。

問 条例違反の場所で、土砂災害警戒区域のイエローゾーン・レッドゾーンに位置するものはあるのか。また、谷等の上部に位置するものはあるのか。

部長 イエローゾーン・レッドゾーンに位置するものはない。谷等の上部に位置するものはあるが、現在の状況から土砂流出の危険性は低い。

問 行政指導の限界はどこか。条例の罰則の上限はあるのか。法律と条例の関係はどうか。

部長 現在、建設残土の投棄について規制する

条例はあるが、法律はない。仮に最も重い罰則の規定となると、地方自治法の規定で2年以下の懲役・禁錮または100万円以下の罰金となっている。そのため、違反業者は罰則を軽く見て、工事中止命令や原状回復命令を出しても応じないのが現状である。

問 静岡県の条例改正の動きはどうなっているのか。

部長 静岡県は土砂等採取条例の改正を検討しており、市町への権限移譲は行わず、原則全て県で対応する予定である。しかし、市町が県条例と同等以上の効果を持つ条例制定を行った場合は、適用除外（市町に権限がある）となる方向。

問 富士宮市条例の現在の罰則の懲役1年・罰金50万円は上げる予定か。

副市長 周辺市町と一緒にしないと意味がない（罰則が緩い市町に土砂が持ち込まれるため、周辺市町と同程度にしたい）ので、県や近隣市町の情報を集めて、検討したい。



すわべ
諏訪部
(育成)
たかとし
孝敏

違法盛土造成地の現状について

問 住民の安心安全にどのように対応していくのか伺う。

部長 市では、令和3年7月3日に熱海市で発生した土石流の直後、市長より、盛土現場の状況調査及び盛土等の法令違反に関わる連携調整会議設置の指示が出され、7月19日には、渡邊副市長を会長に、都市整備部長、産業振興部長、環境部長、関係7部署、オブザーバーに富士宮警察署で構成する盛土等の法令違反に係る連携調整会議を設置し、法令での対処方法や新たな監視体制について検討しているところである。

通学路等における交通安全について

問 点検の実施状況と危険箇所について伺う。

教育長 市では、国や県の調査に先駆け、令和3年7月1日付で、市内の全小中学校に通学路

の緊急安全点検を依頼した結果、小学校98か所、中学校68か所、合計166か所の危険箇所が報告された。報告された危険箇所については、既に道路管理者や関係機関に情報提供した。現在、これらの箇所については、報告が重複している箇所の確認や合同点検の実施の有無、対応可能な箇所かどうかについて精査し、ガードパイプの設置やドライバーに注意喚起を促すための通学路の路面標示、白線の舗装等の対策が、道路管理者や関係機関によって進められている。

GIGAスクール構想について

問 オンライン学習の導入について伺う。

教育長 全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、やむを得ず学校に来られない児童生徒に対しての学力保障として、オンライン学習の必要性が高まっている。学校へは、文部科学省からの通知に基づき、1人1台端末を活用したオンライン学習を進めていくことをお願いしている。



※一般質問の内容は議員自身が9月定例会議事録に基づき記述しています。
令和3年9月定例会を選択すると視聴できます。

議員所属の会派名は、9月定例会時の会派名を掲載しています。



まつなが たか お
松永 孝男
(富岳会)

富士宮市立病院を更に快適にするために

問 コロナ禍で子どもや介護が必要な入院患者の家族の付添いはどう対処しているか

部長 院内へのウイルス持込を防ぐため、病棟の出入りを制限し、入院患者への面会は禁止している。しかし小児及び患者の症状などにより、主治医が治療に必要と判断した場合には家族の付添いについて相談している。

問 電動ベッドの導入状況、導入予定について伺う

部長 令和2年度には3台購入し、その後6台を追加購入した。令和3年度は8月に14台を購入し、院内の電動ベッドの割合は380床のうち118床で31%となっている。今後も順次更新していく予定でいる。

意見 手術の直後等で自由に身動きできない患

者にとって電動ベッドは救いになる。50%ぐらいまで早急に整備して欲しい。

問 面会が禁止されている中で、入院患者の心のケアはどのように対処しているか伺う

部長 携帯電話やスマートフォンで、指定された場所での通話や病床からメール通信をしていただくことができる。携帯電話を使用できない患者には、病院で用意したタブレットを使用し週1回10分程度のオンライン面会を実施している。

意見 心身ともに弱っている患者に「何か欲しいものはないか。困っていることはないか」など、1日に1回でも2回でも看護師のほうから声をかけていただきたい。

部長 基本に立ち回り、患者に寄り添える看護ができるよう、指導・教育を改めていく。



こんどう ちづる
近藤 千鶴
(令和)

農地改良における土砂埋立てについて

問 平成29年から現在までの農地改良届の件数と耕作している場所は何件か。

部長 29年4月から現在まで、24件。耕作中10件、整備済み3件、進捗中、未整備は11件。

問 土の搬入業者を調査しているか。

部長 土の搬入業者の追跡調査はしていない。

問 農業委員会で委員が「農地改良名目で、いろんな形がとられている。2年たっても畑になっていない。何か運び込まれている。ダンプが何台も走っている」と言っているが、対策は。

部長 もしかすると、いろんな臆測が飛び交っている可能性がある。現場を見ることはあるが、進捗を管理するために確認をるところまで手が回っていない。

問 熱海市の盛土災害も住民が何かおかしいと

言っていた。私も通報を受けた。市民の皆さんの苦情が一番大事。相談窓口の一本化はできないか。

部長 農業委員会の方で相談体制をとる。各課と連携しながら進めていきたい。

意見 朝霧はいろんな問題をはらんでいる。その問題は水と川の水質や命につながっていく。

富士川でアクリルアミドモノマーが検出されたことについて

問 富士川の水で米作りをしている上長貫の導水管の水質の調査方法は。

部長 県と同じような形で調査している。

問 上長貫町内会は検査結果に納得したのか。

部長 定量下限値未満で検出されなかったことを冷静に受け止めていただいている。

問 米を直接調査するなどは考えていないか。

部長 所管の縦割りもあるので慎重に考える。

市長 問題があるかないかはあなたが調べたらどうか。問題がないと言っているのに騒ぎ立てすることはかえって問題を大きくする。



さの あつし
佐野 孜
(富岳会)

畜産業の発展を支援する方向性について

問 ①観光牧場や体験牧場の経営。 ②6次産業と福祉事業を組み合わせた共同経営方式。

部長 ①経営は様々な類型があり、観光農場や体験農場等は、市民が農業に親しむ機会となり畜産業のイメージアップにもつながると見込む。②6次産業と福祉事業を組み合わせた共同経営方式は、導入例あるが、導入の是非の考え方が異なるため、市では積極的に働きかけていない。

問 農業後継者を育成する教育施設の整備。

部長 教育ファームの資格取得農場が市農協管内に1か所、富士開拓農協管内に6か所あり、小学生から新規就労を希望する研修生まで受け入れて、環境整備は充分に出来ている。

家畜ふん尿の処理対策

問 ①牧場経営者独自の方法。 ②共同経営に

よる堆肥化。 ③個人の企業経営による堆肥化。 ④家畜ふん尿バイオマス発電施設と併用による堆肥化。 ⑤林業との提携による、杉やヒノキの家畜舎敷き材の牧場への提供。

部長 ①加熱による高速堆肥化装置の導入例が1件あり、今後注目。 ②国庫補助事業を活用して整備する計画に関わる協議が進行中。市では事務手続等の助言を行っている。 ③市内で稼働しているのは1社。厳しい条件を遵守しながら製造していただいている。 ④同様事例の実績等を確認しながら可否について研究中。 ⑤木材加工業者は販売先がほとんど固定されているため、新たに入手することが困難な状況。

問 畜産堆肥の使用による野菜特産物の開発。

部長 家畜堆肥は健全な土づくりに有効。酪農と耕種農家が連携した富士宮版スマート農業推進事業で、特産野菜が注目されるよう推進。

意見 堆肥を使ったサツマイモ栽培で、おいしいツルを大量収穫した。考え方を換え、植物に語りかけると、いいものができるのではないかと。



さの としお
佐野 寿夫
(公明会)

中学校での制服の選択制導入の検討は

問 各学校の検討状況は。

教育長 市内公立中学校8校において、制服の機能性や多様性に配慮した制服の導入に向けて検討を進めている。

問 校則の見直しの検討状況は。

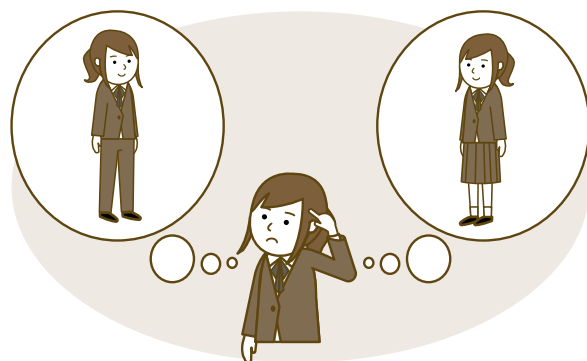
教育長 8校において、校則の見直しが行われている。具体的には、衣替えの時期を指定しないとか、靴下の色を「白・紺・黒」も認める変更をした学校もあると報告を受けている。

問 保護者や地域の方々への周知状況は。

教育長 市内4校において、保護者や地域の方々へ制服の選択制導入について説明を行っている。具体的には、PTA運営委員会や学校評議員会などの場で意見聴取、取組状況の説明、選択制導入についての提案を行っている。

問 早期に制服の選択制を導入すべき。

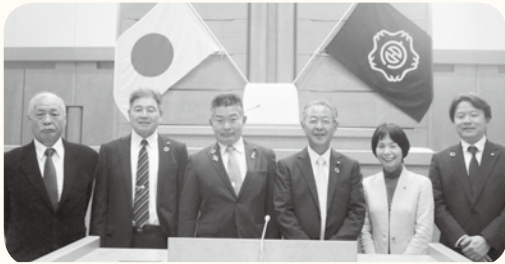
教育長 市内のある中学校において、令和4年度から制服の選択制を導入すると報告を受けた。具体的には、令和4年1月に行う入学説明会で、新1年生に説明をすると同時に、新2年・3年生にも説明を行い、その後、すぐに購入できるよう、業者や販売店との打ち合わせを終えていると報告を受けている。つまりこの学校では、早ければ令和4年1月から制服の選択制が始まる。



10月24日に、富士宮市議会議員の補欠選挙が行われました。その結果5人の新しい議員が選出されました（P3参照）。

これにより、構成が変わった会派及び無会派議員を紹介いたします。（○印は会派代表者）

富岳会（ふがくかい）

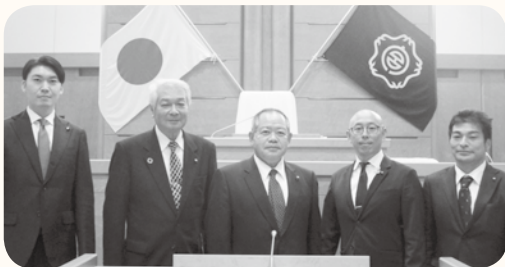


左から、
佐野 孜、○松永孝男、佐野和彦、
小松快造、臼井由紀子、望月則男

郊外を地元とする議員が集まり、高齢化と若者の流出による子どもの減少、耕作放棄地の増加、自治会組織の維持困難など、北部や芝川など郊外の地域が共通して抱える市街化調整区域に起因する諸問題に歯止めをかけ、自然や食など郊外の魅力を再開発し活性化を図ります。

また、この度の補欠選挙で当会派に女性議員が加入し、女性目線とやわらかい発想力がさらに加わりました。最大会派という自覚を持って議会活動に臨みます。

育成（いくせい）



左から、
仲亀恭平、○細沢 覚、諏訪部孝敏、
辻村岳瑠、佐野和也

1. 青少年の育成と子育てしやすい環境整備
2. スポーツを推進し富士宮市の魅力を向上させる
3. 市政貢献につながる実効性のある施策を提言し希望のもてる明るいまちづくりを目指す

以上、3つの方針に共感した様々な年代の議員が団結することで、目標を達成すべく5人で力を合わせて全力で頑張ります。

〔新会派結成〕キセキ



左から、
○近藤千鶴、船山恵子

富士宮市議会で初めての女性のみで構成された会派です。これからの軌跡（物語）の始まりの予感と、女性の明るさには奇跡を起こす力があるとされていますので、新しい奇跡を起こしていきたいという思いを込めて設立しました。

これからは、さらに女性議員が増えていくよう、二人で力を合わせて明るく頑張っていきたいと思います。

※いずれの会派にも属さない議員 無会派



深澤竜介



望月芳将

2月定例会の予定など

2月定例会の予定

2月9日(水)～3月17日(木)

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9 開会	10	11	12
13	14 議案審議 議会運営 委員会	15 総務文教 委員会	16 環境厚生 委員会	17 産業都市 委員会	18 議会運営 委員会	19
20	21	22	23	24	25 予算審査 特別委員会 (説明会)	26
27	28 議会運営 委員会					

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1 代表 質問	2 代表 質問	3	4	5
6	7	8 予算審査 特別 委員会	9 予算審査 特別 委員会	10	11	12
13	14 一般 質問	15 一般 質問	16 一般 質問	17 閉会	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

◆定例会開催中以外にも、全員協議会、正副議長・正副委員長会議、会派代表者会議、議会だより編集委員会などが随時開催されています。

◆日程は変更になる場合があるため、間近になりましたら議会事務局にお問い合わせください。
TEL:0544-22-1191

インターネット中継でも視聴できます。是非ご利用ください。



あなたの声をおまちしています

- 議会での質疑や議会だよりの内容等、ご意見・ご質問をお寄せください。
- 議場傍聴席のアンケート用紙、郵便、メール等でご意見お待ちしております。

アンケート用紙→傍聴席のアンケート回収箱に
郵便→〒418-8601
富士宮市弓沢町 150 番地
メール→c-jimu@city.fujinomiya.lg.jp



議会を『ネット』でみよう!



本会議のインターネット映像を配信しています。「録画映像」と「ライブ中継」の2種類です。右からインターネット中継・会議録検索システムを見ることができます。

※インターネット中継の配信内容は、公式記録ではありません。



富士宮市議会

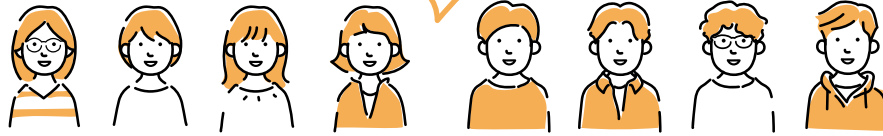
検索

議会だより電子版のご案内

富士宮市ホームページから、議会だより電子版(PDF版)を見ることができます。バックナンバーも格納していますので、是非ご利用ください!



私たち**高校生等**が、議会だよりの表紙を作ります！



市民アンケート(P4、5参照)の結果、「富士宮市議会」や「議会だより」の認知度を上げる取組が必要であると考え、**議会だよりの表紙を一新**することにしました。

具体的には、**市内7校の高校等**にご協力いただき、**生徒さんが作成する、絵画、イラスト、写真、書道などの作品を表紙としてご提供**していただきます。

これから毎号、高校生が作成する独創的な作品を、是非ご期待ください！

※議会だよりは、2月、6月、9月、12月の年間4回発行



富士宮西高校



星陵高校



富岳館高校



富士特別支援学校富士宮分校



富士宮北高校



富士宮高等専修学校



富士宮東高校



表紙の説明 & 作者高校生紹介

表紙写真作成者



▲左から、渡井杏梨さん、塩川楓さん、七澤琉衣さん、植松空良さん(写真部)
(撮影時のみマスクを外しています)

富士宮西高校は、女子はスラックスを、男子はセーターを着ることができるようになりました。季節も男女も問わず、より自由に制服を選ぶことができます。
多様性の社会に一歩踏み出しました。

表紙題字作成者



▲「笑顔のために」作者の藁科碧生さん(書道部)
(撮影時のみマスクを外しています)

弾けるような、優しい笑顔をイメージしながら書きました。
コロナが早く収まることを願っています。

今回号の表紙は、富士宮西高校に作成していただきました。

次号(2/1発行)は富岳館高校が作成します。乞うご期待ください!!

校風紹介(学校紹介)

こんにちは!富士宮西高校です。

西高では読書に力を入れており、*ビブリオバトルを年に一度全校で行っています。過去には全国大会優勝者も輩出しました。

部活動も盛んで、テニスやワンダーフォーゲルなど全国大会常連の部活もあります。苦労を共にして励ましあえる仲間や、熱心に指導して下さる先生方のおかげで、充実した高校生活を全力で送ることができます。

*ビブリオバトルとは、自分の気に入った本の魅力を紹介し合う書評発表ゲーム。最も読みたくなった本を紹介したプレイヤーが勝者となる。

議会に一言

西高では家庭部が中心となって、社会福祉協議会が行っている、生活困窮者への食糧支援(富士宮フードサポート)に積極的に食糧を寄付しています。これはSDGsの項目1と12にあたります。

支援される人も支援する人もこの活動を知らない人が多いのが残念です。支援の輪を広げるために何か取り組んでいることはありますか?

議会に一言へのお返事と編集後記

佐野 和彦 委員

西高の皆様の富士宮フードサポートへの、尊き活動に感謝申し上げます。富士宮市議会もSDGsの達成に向け、皆様の活動を応援しています。私たちのまち富士宮のためにも頑張りましょう。

さて、12月号の表紙からは、市内高校、特別支援学校、高等専修学校に御協力をいただき、自由な発想で表紙を飾っていただいています。各々校風がありますので、生徒さんがデザインする表紙にご期待ください。

この冊子には未来が書かれています。議会だより「笑顔のために」が市民の皆様の笑顔を作れるよう、私たち議員も気合を入れて議会活動を行い、内容が濃いものになるよう努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症対策財源確保のため、今年度の議会だよりは、表裏表紙以外はフルカラー印刷から2色刷り印刷に変更されています。



笑顔のために

NO.423 令和3年12月1日発行

【編集発行】議会だより編集委員会

〒418-8601 富士宮市弓沢町150番地
TEL 0544-22-1191 FAX 0544-22-1248
E-mail c-jimmu@city.fujinomiya.lg.jp